

第6回 岬町子ども・子育て会議

第2回岬町次世代育成支援行動計画及びみさき健やか親子21推進協議会

会議録（要旨）

平成27年3月18日（水）午後3時00分～午後4時20分
岬町子育て支援センター会議室

（開会）

- ・ 資料の確認
- ・ 委員の出席状況の報告（岬町子ども・子育て会議 12名中10名、岬町次世代育成支援行動計画及びみさき健やか親子21推進協議会 14名中11名出席により会議成立）
- ・ 情報公開にもとづく傍聴申出の許可確認（傍聴申出なし）

（事務局） それでは第6回岬町子ども・子育て会議と第2回岬町次世代育成支援行動計画及びみさき健やか親子21推進協議会の合同会議を進めてまいりたいと思います。
本日は、前回会議での宿題であった、新計画ネーミング案を後ほど各委員から1つずつ出してもらうことになっています。それでは、会議の進行については山崎会長にお願いいたします。

（会長）（会長あいさつ）

本日の会議で計画内容の確定とネーミングを決めることになっています。
委員の出席状況の報告をお願いします。

（事務局） 本日、子ども・子育て会議については委員12名中10名、次世代推進協議会については委員14名中11名の委員にご出席いただいております。いずれも関係条例及び要綱の規定により本日の会議が成立していることを報告いたします。なお、〇〇委員、〇〇委員については、事前に欠席の連絡を受けております。

（会長） 議事に入る前に、本日の会議への傍聴の申出はありますか。

（事務局） 本日は傍聴の申出はありませんでした。

（会長） それでは議事に入ります。次第の案件（1）「パブリックコメントの結果報告」について事務局から説明をお願いします。

（事務局）（資料を読み上げて説明）

（会長） パブリックコメントの意見が1件あり、受動喫煙に関する内容という説明でした。策定中の健康増進計画に関連する内容という説明もありましたが、これについてご意見・ご質問をどうぞ。

（委員） 寄せられた意見を計画に反映されるという説明でしたので、これで結構です。

（会長） この内容でパブリックコメント意見に対する町の考え方を公表することによろしいですか。

(承認)

(会長) 次の案件の計画案についての説明をお願いします。

(事務局) 今回は、前回提出した素案から変更した点のみを説明します。資料「前回会議における計画素案からの変更点について」をご覧ください。

(資料に沿って説明)

(会長) 今の説明に対して質問・意見はありませんか。

(委員) 「おおさか元気広場推進事業」ですが、多奈川小学校では今の1年生はほぼ100%参加しています。放課後、子どもたちは、そこで学習したあと少し遊んでから家に帰るのですが、親が仕事から帰ってくるまで、学校で過ごしてくれるので親も喜んでいきます。保護者からの評判が良いです。

(事務局) 多奈川小学校では、学童保育は深日小学校と合同で実施しているので、多奈川小学校自体には学童保育の教室がありません。放課後子ども教室は、どこの学校でもされていて、中学校でもしています。学校に聞くと学童保育に通う子どもは、放課後子ども教室で学習した後、学童保育の教室に行っているとのことで、すでに放課後子ども教室と学童保育との連携はとれています。

(委員) 学校ごとに教室の名前は違いますが、学童の子どもたちはみんなお世話になっています。

(委員) 先生が少なくなっているので運営が大変だということも聞きます。

(事務局) 先生が学習指導する学校もあれば、学生ボランティアが関わっている学校もあり、それぞれやり方は違いますが、町内の全校で実施されています。

(会長) 他にはありませんか。

(委員) 18、19 ページの一時預かり事業ですが、私どももこの4月から一時預かりを始めます。先日、3歳の子どもさんでうちの幼稚園に入園する子ではないが、下の子どもを病院に連れて行くあいだ預かってほしいという希望があったので受入れました。落ち着いた子どもで、職員室に入ってきてきちんと挨拶をして自分の名前も言えるのには感心しました。下の子どもさんの病院の時間がかかるので、こういった預かりが必要になってくるのだなと実感しました。

(事務局) 制度的には、幼稚園の一時預かり事業は在園児対象となっています。今のお話は臨機応変に対応していただいているということです。

お話のようなケースだと、本来ならファミリーサポートセンターで対応すべきでしょうが、岬町にはまだありません。この計画期間中に開設することとなっています。ただし、ファミリーサポートセンターでは緊急の場合、対応できないこともあります。

(委員) 阪南市のファミリーサポートセンターでは、依頼会員と協力会員を事前にペアリングします。センターが開いていない時間帯でも、緊急の場合は直接、協力会員に連絡して預けることも可能です。協力会員が対応できないときは、6人いるアドバイザーが対応するといった緊急時の体制をとっています。

(事務局) ファミリーサポートセンターの通常対応時間帯を外れたときに緊急で預けることが必要になったときどうするか、という課題があります。

(会長) 他にはありませんか。

計画の内容については承認ということでしょうか。

(承認)

それでは前回からの検討事項であるネーミングの検討に移ります。

前回に出されたネーミング案がホワイトボードに書かれてあります。事務局案のなかで良いと思うものを挙げてもらっても良いし、自分の考えた案でも良いので、一人ずつ順番に意見を出していただきます。どの案が良いのかと、そう思う理由を話してください。

(委員)。「みさき」がひらがなののが優しい感じがします。それと「輝く」という言葉が入っている3番目の「みさき輝くこどもプラン」が 좋습니다。

(会長) 今のように一人ずつどうぞ。

(委員) 子どもと親の両方輝くのが大事だと思うので4番「岬町子どもと親が輝くプラン」が良いと思います。

(委員) 前回の会議を欠席したので宿題があったと聞いて、先ほどから考えていたのですが、2番目の「みさき子育て応援プラン」が良いか、4番の案で「親」をひらがなで「おとな」に変えたのが良いかと迷っています。

(委員) 「みさき子ども健やかプラン」というのを考えてきました。子どもが健やかに育てば、周りの大人も安心して暮らせると思うからです。

(委員) 4番の「岬町」をひらがなで「みさき」として「みさき子どもと親が輝くプラン」が良いと思います。

(委員) 前回の会議では、4番「岬町子どもと親が輝くプラン」を押ししましたが、最近では保育園の送り迎えに祖父母が来られていることも多いので、そうしたことも含めて「親」を「おとな」に変えるという〇〇委員の意見に賛成します。

(委員) 私は前回、2番の「みさき子育て応援プラン」が良いと言いましたが、せっかくできたプランなのだから、“応援する”だけでなく、親たちが自発的に取り組むものであってほしいと思います。3番と4番で迷っています。「おとな」を入れるのが良いという意見が多いので、4番で「みさき」はひらがな、「親」を「おとな」に変えるというのが良いと思います。

(委員) 私は前回の会議で、親も輝いてほしいと思いました。学童保育の他の指導員にも聞いてみましたが、みんな意見がバラバラでした。3番の「みさき輝くこどもプラン」が語呂が良いかなと思って、今日は来ましたが、いろいろ意見を聞いて迷っています。「輝く」の言葉が入れば良いです。

(委員) 「みさき健やか親子21」となっていますので、1番の「岬町子どもすこやか計画」の「みさき」をひらがなにするのが良いと思いますが、特にこだわりません。

(委員) 子どもだけでなく親も輝いていないといけないと思います。「みさき子どもと大人が輝くプラン」が良いです。

(会長) 祖父母や地域の人を含めた大人も輝いてほしい、という思いが多いようですね。「みさき」はひらがなが柔らかい印象で良いという意見も多いです。

それでは、いま出されている案を絞り込む投票を行いたいと思います。

(順番に読み上げて挙手した結果、「岬町子どもと親(おとな)が輝くプラン」に全員一致で決定)

(事務局)「子どもと大人が」というのと「子どもも大人も」というのではどうでしょうか。

(委員)「も」が重なるのは、少し語呂が悪い気がします。「子ども・大人」とするのでも良いかもしれません。

(会長)では、4番の案をベースに、細かい表現をどうするか考えましょう。

まず、漢字で「岬町」か、ひらがなで「みさき」か、はどうですか。

(全員一致で「みさき」に決定)

それでは次は、「子どもとおとなが」か「子どももおとなも」か「子ども・おとなが」かの3つに対して挙手をお願いします。

「子どもとおとなが」8人

「子どももおとなも」3人

「子ども・おとなが」0人

(委員)「おとな」のあとを「も」にしてみてもどうでしょうか。

(会長)「子どもとおとなも」だと少し雰囲気が変わりますね。みなさん、どうでしょうか。

(委員)迷わせるような余計なことを言ったかもしれませんね。

(委員)最後を「も」にすると、子どもがメインで大人もついでにというニュアンスが伝わります。子どもがメインの計画ということなら、それでも良いと思います。

(委員)一緒に成長するというイメージが伝わると良いと思います。

(会長)子どもの比重が大きいかどうか、子どもをメインにするかどうかということで分かれるのでしょうか。言われてみると受け取るイメージが違うので。

(事務局)計画の趣旨としては子どもを中心に据えています。待機児童や子育ての孤立化という課題に関しては、支援の対象は親という側面も大きい計画です。岬町では待機児童はありませんし、国が「地方再生」を掲げるようになって状況が変わりました。

(会長)では、「みさき」と「輝くプラン」のあいだに入るフレーズとして「子どもとおとなが」か「子どもとおとなも」かのどちらが良いか挙手してください。

(全員一致で「子どもとおとなも」に決定)

ネーミングが決まったところで、この計画案は会長が署名して町長に提出することになっているそうです。このあと冊子の印刷までの細かい修正や概要版については事務局に一任したいと思います。よろしいですか。

(承認)

最後に、これまで計画策定に関わっていただいた感想を一言ずつでもコメントしていただきたいと思います。先ほどと逆の順番で〇〇委員からお願いします。

(委員)いろいろな立場の方が集まる会議だったので、いろんな方の意見が聞けたことが大きな収穫でした。

(委員)子どもの園は、4月から幼稚園型子ども園に移行しますが、これまでは町役場とのかかわりといえば、教育の部門と多少あったくらいですが、今回の申請にあたっては、子育て支援部局に本当に親身になって教えていただいたので大変感謝しています。

(委員)少子化と言われていますが、会議に出てみて、岬町の過疎の実態がよく分かりました。本当に親も子も輝けるようなまちになることを期待しています。

(委員)これから、いろいろな施策が進んでいくのだなあと思います。自分の子どもが小さいときにこういった取り組みがあれば良かったとも思いますが、私の周りには小さい

子どもをもつ人も多いので、そうした人の力になればと思います。

(委員) 淡輪小学校のPTA役員をやってみて、地域の人が子どもたちを見守ってくれているのを実感しました。地域の人がいて、子どもが育っているとつくづく思っています。

(委員) 今日は午前中、小学校の卒業式に出席してきましたが、地域の人々の助けを借りて卒業式を迎えており、みんなで子どもを育てていると実感しました。

組織体制のことも話題になっていますが、既に6回を迎える会議に参加して、参考になりました。

(委員) 最初は自分に勤まるかと思いましたが、主任児童委員を引き受けて良かったと思っています。これまで児童の状況を知らなかったのが、小学生に接するようになって知識が広げられました。

(委員) 岬子育てネットワークの活動を続けて10年以上になり、当時小学2年生だった末娘が今は大学2年生です。私自身が子育てにつまづきまくった親の一人で、助けてもらいたいときがありました。そんな自分の経験を活かして、子育て中の人をサポートできたらと思って続けています。子育て支援で根本的な問題は、地域の間関係が希薄で、助けてあげたくても助けられない、助けを求められないことだと思っています。若い親世代と話をしているギャップを感じることもありますが、子育てのしんどさは何十年経っても同じ。いまだんな問題が起きているのか、この会議に出ることで詳しく聞けるので、活動の参考になります。いまは中高生の居場所づくりにも取り組んでいますが、この活動も、乳幼児のときから親が子どもが大きくなったときの見通しがつく子育てができたら良いと思うからです。

(委員) 幼稚園で仕事をしていますが、幼稚園以外のことをより深く理解できて良かったです。

これまで自分が幼稚園でやってきたことが間違っていなかったと分かりました。

(委員) 子育て支援センターは、岬町の子育て拠点として頑張っています。これからもっと未就園児の親に情報発信できるようにしていきたいと思います。さきほど〇〇先生がお話された子どもさんの親から、「教団幼稚園で預かってもらえてうれしかった」という声を聞いています。ありがとうございました。

(会長) この会議の場でつながりが生まれています。保護者から教育関係者、地域の活動グループや学童保育まで、幅広く子育てに関わる人が集まって、非常に凝縮されたメンバーで会議ができたと思います。

最近子どもが生まれて、保育所に預けるために引越した同僚がいます。貝塚市に引越したのですが、「岬町においでよ。いつでも保育所に入れるし職場にも近くて便利だから」と言いました。

(事務局) 〇〇委員が子育てネットワークの活動を始めた、15年くらい前までは町の子育て支援は何もありませんでした。その後、拡充してきて、やっと他の市町に追いついてきたというところです。まだできていないことはこの計画のなかで取り組んでいきます。子育て支援は親と子どものためですが、これまで外に向けての発信をしていなかったのが、町外から来てもらうために、もっと発信していかないといけないと思っています。

(会長) 子どもを預けることが切実な人はいるので、そういう人を町に呼び込めるよう発信してアピールできれば、町の発展にもつながります。

この会議での任期は8月末までであるので、今後何か提案があれば事務局までお願いします。

事務局から、その他にありますか。

(事務局) いま会長が言われたように、任期は8月までですが再任を依頼する委員さんもありますので、その時はよろしくお願いします。今後は進捗状況を年1回報告していきますので、その際には会議を召集します。

委員報酬についてですが、平成26年度分をまとめて振込させていただきますのでご了解ください。

現在の条例では、子ども・子育て会議だけで次世代育成支援行動計画が含まれていませんので、今回は合同会議となりましたが、次の機会には合同会議ではなく1つの会議として集まっていたらいいよう検討します。本日はお忙しい中ありがとうございました。

午後4時20分 (閉会)